

総務文教常任委員会会議記録
(条例改正 審査)

1. 日 時	令和6年2月9日(金) 9時30分開議 令和6年2月9日(金) 13時55分散会
2. 場 所	議員協議会室
3. 出席議員	向井千尋委員長、原田豊彦副委員長、齋藤泰博委員、 足立義則委員、安井博幸委員、隅田雅春委員、小嶋政行議長
9. 会議に付した事件	議案第 9号 丹波篠山市特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する 条例の一部を改正する条例
10. 議事の経過	<p>向井委員長 挨拶</p> <p>向井委員長 開議宣告</p> <p>9:30 開議</p> <p>第1 議案第9号 丹波篠山市特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に 関する条例の一部を改正する条例</p> <p>【主な説明】 こども未来部 別紙のとおり</p> <p>【主な質疑】 隅田委員</p> <p>昨年12月の一般質問に即座に対応していただきありがとうございます。八上小学校の校長からいろいろと話を伺っていて、本当に見直すべきだなと思っていました。私の考えでは3万円ぐらいまでのアップかなと思っておりました。最低でも2万円ぐらいまで上げられないかなと思っておったんですが、今回8千円アップの倍額というふうな金額にはなったんですが、また上げられないのであれば小学校教育に私としては専念したいというような言葉も聞いたりもしまして、2万円ぐらいまでは上げられないのかなと思ったりするんで</p>

すが、当局の中で金額についてどのような議論をされたでしょうか。

こども未来部

金額については、先程説明させてもらったとおり近隣市町の状況を参考にし、それから、あと他市の状況がどういう対応をしているのかということで、例えば園長手当の増額ではない手法ということで、特別に専門職員を置かれているという状況もあります。その2つを勘案させていただいて、どれぐらいの額が1番いいだろうか、それから、園長会からの要望としてはモチベーションが上がるようなという要望も頂いておりましたので、そういったところを、財政当局にも入っていただきまして、検討をさせていただきました。金額のことですから、2万円がいいのか、1万6千円がいいのかというのは本当に難しいところですが、当初予算で提案させていただきますけれども160万円以上の予算措置、新たな予算が必要になってきますので、予算の必要な額、これぐらいであれば現場の要望にも応えられ、財政的にはある程度認められるであろうかというところで、この額を算定したところでございます。その額が2万円のほうがよかったというのは当然だと思いますけれども、現在の状況等や財政状況等、近隣市町の状況も踏まえた上で、この額で最終的に条例提案をさせていただくということになったような状況でございます。十分な根拠の説明とはなっていないのかもしれませんが、このあたりで一旦数字として押さえさせていただいて、今後現場にも細かくきっちり伝えさせていただいて、最終的には議会での審議なのでどうなるか分かりませんが、市としては、現場の様子、園長の関わり具合、こういったことも踏まえた上で、平成12年から上げられなかったことについて状況だけ説明し、できる限りの対応を今していきたいということで説明をして、全園長に共通理解をしてもらっている状況です。

安井委員

平成12年から変更がなかったというのが少し引っかかっておりまして、給与改定なんかは毎年のように見直されたりするわけですし、ある意味手当だと思えるのですが、今回、隅田委員から一般質問で指摘があって早急に対応された点は評価しますが、長い間放置されていたということは、今

後はされないほうが良いと思いますし、一挙に倍額とかいう上げ方をせずに、定期的いきちんと見直していくやり方に、されたほうが良いと思いますので、部長の感想をお尋ねしたいと思います。

こども未来部

お返す言葉がないですが、今回は書面で要望を頂きました。これまでは、園長から直接お声を聞かせていただく事もなく、間接的にはお声を聞くこともあったんですけども、例えば今もらってる園長手当8千円、副園長手当4千円について時給換算すると、いくらであるなど何かそういう話は間接的に聞いたことがありました。正式に書面でもって、他市の状況も踏まえた上で、検討してほしい、増額をしてほしいという要望がありましたのでこういったことになったんですけども、これまで聞いた段階で、もう一度園長会を通じて理解を取っておればそれでよかったのかもしれないけども。ある小学校の校長と園長をされた方に言いますと、それは県費負担教職員が、隣接する園長をするのは、もうその宿命だし、当然、僅かな額でも市費のほうからそういう額を頂いているのであればそれは、幼稚園と小学校の連携というのは、重要な役目だし、いずれ小学校に入ってくるんだから、それはやるべきではないかという現場の先生の御意見もありましたので、こちらとしては幾らかちゅうちょしたところもあります。今回正式に書面でもって要望が出てきました。あわせて隅田委員のほうからも一般質問を頂きましたので、市役所内部で協議、予算措置が要りますので、市長、副市長、それから財政部長にも入っていただいて、現場の状況を踏まえた上で協議させていただきました。

日程第8 議員協議

向井委員長 本日の案件についての質疑が終了しましたので議員協議を行います。
議員間で議論・確認等をすればよいことがあれば発言願います。

——— 意見等なし ———

日程第9 討論・表決

議案第9号 丹波篠山市特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する
条例の一部を改正する条例

—— 意見等なし ——
—— 全員賛成、可決 ——

向井委員長 以上で本日の審査は全て終了しました。議案審査に係る審査報告については、一任いただきたいと思います。これにご異議ありませんか。

—— 異議なし ——

向井委員長 異議なしと認めます。また、本日の執行部との質疑応答及び意向確認をふまえたかたちで審査報告を行いたいと思います。

原田副委員長 挨拶

向井委員長 散会宣告

13:55 散会